

救 助 統 計

救助業務は、災害が複雑多様化する中、高度化への要請が高まっています。阪神・淡路大震災を契機とした緊急消防援助隊の拡充とともに近年全国において多発している地震・津波・土砂災害等の自然災害対応能力の向上が急務となっています。

市民の安全安心を守るため、日々訓練に励んでいます。



- 1 区域別、事故種別、救助出動状況
- 2 過去 5 年間の救助活動状況

1 区域別、事故種別、救助出動状況

救助活動とは、現に発生している災害事故等により、生命、身体に作用する緊迫した状態などから自力により脱出、又は避難することのできない要救助者等を安全な場所へ救出、救助することであり、当市においては、救助業務に必要な特殊車両、装備等を配備し、平素からあらゆる災害を想定した訓練を実施し、隊員に専門的知識、技能を身に付けさせて業務に当たっております。

区域別 事故種別		唐 津 市	唐 津 地 区	浜 玉 地 区	巖 木 地 区	相 知 地 区	北 波 多 地 区	肥 前 地 区	鎮 西 地 区	呼 子 地 区	七 山 地 区	玄 海 町	管 轄 外	合 計
火 災	建 物													
	建物以外													
交 通 事 故		21	9	2	3			3	3		1			21
水 難 事 故		9	8						1					9
自 然 災 害														
機械による事故		1						1						1
建物等による事故		2	1	1										2
ガス及び酸欠事故														
破 裂 事 故														
その他の事故		9	5	1	1		1				1			9
計			23	4	4		1	4	4		2			42

2 過去5年間の救助活動状況

事故種別 年別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 故	建 物 等 に よ る 故	ガ ス 欠 及 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
令和2年			12	13		1	1			6	33
令和3年			19	13		1				4	37
令和4年			9	9		1				17	36
令和5年			7	14	1	6	1			11	40
令和6年			21	9		1	2			9	42